

1 教科・単元名

算数科 「1けたをかけるかけ算の筆算」

2 本時の目標

- 12×4 の計算の仕方をもとに、繰り上がりのない(2位数) \times (1位数) の筆算の仕方を理解し、筆算で計算することができる。 (知識・技能)

3 本時のねらいは達成されたか

- ・位をたてにそろえて書き、かける数をかけられる数の一の位、十の位の順に計算して答えを求めることができたことから、教科のねらいは達成できた。

4 目標達成のための手立てと成果

(1) 情報活用能力の育成

- 繰り上がりのない(2位数) \times (1位数) の筆算の仕方の手順を、プレゼンテーションソフトで視覚支援したことにより、手順を理解することができた。
- 前時に学習した図を掲示しておいたことと、位の枠を使って書き込むことにより、計算の結果の意味も考えることができた。

(2) 主体的な学び

- 計算手順をナンバリングしてまとめたことにより、まとめを参考にして適用題を自力で解き、説明することができた。

5 課題

- 前時の学習の想起では、前時同様に計算の仕方をプレゼンテーションソフトで示し、しっかりと想起させておくほうがよかった。
- 本時のめあてを教師が提示したが、必然性のあるめあての設定の仕方を工夫する必要があった。

6 協議会・指導助言・講話を受けて

- ・例題1問だけで計算手順のまとめを行ってよいのか。帰納的思考、演繹的思考を意識することが必要である。
- ・日ごろのノート指導により、位を意識したり問題と問題の間を空けたりし、分かりやすいノートを作ろうとしている。日ごろからの積み重ねが大切である。

